UDCTak News
アーバンデザインセンター高島平
平成30年9月号
Vol.3

高島平のまちづくりを民、学、公の連携で進めるために平成28年11月に設立されたUDCTakの活動も3年度目に入りました。当初より進めて来たプロムナード（高島平緑地等）の再整備検討については、板橋区に提言を行い、平成30年1月に基本構想が提示されました。大学と連携して進めているプロジェクトに加えて、地域の方々や企業との連携も徐々に進んでいます。本号では、平成30年4月以降の取り組みのご報告とともに、来年3月に開催予定の50周年事業について、ご紹介いたします。

未来の高島平を語る場［タカシマダイラトーク］を開催しました

高島平グランドデザインの推進に向けて、将来の暮らし方や目標像、今後進めていくべきプロジェクトについて、街に係る多様な方々が意見交換を行う場として、7月と8月に[タカシマダイラトーク]を開催しました。今回は、テーマを「あなたと考える高島平の未来と暮らし方」とし、若い世代が暮らしたくなる街となるために、今後高島平に必要となる場所や施設について話し合いました。

■第１回　若者世代の視点で「住みたい・住み続けたい街」について考える

日時：7/31(火)19:00-21:00　場所：高島平地域センター
参加者数：23名

比較的若い世代の家族を想定し、その人物になりきって、10年後の高島平にあったらいい場所や施設を考えました。「おしゃれな街」「粋な街」「多様性のある街」「文化の香る街」「賑わいのある街」などのキーワードが出され、今の街にない店舗や多様な暮らしを支える生活利便施設のアイデアが出されました。

■第２回　まちの将来像実現に向けた意見交換・マッピング

日時：8/29(水)19:00-21:00　場所：高島平地域センター
参加者数：17名

第１回で出された「モノ・コト」をアイテムカードにし、高島平の地図に配置しながら、10年後の高島平の姿を描きました。エリアごとに必要なもの、各駅前にあるべきもの、地域全体の拠点として高島平駅前にあってほしいものなどが、グループごとにまとめられ、場所ごとの特徴をいかした街の将来像が浮かび上がりました。

第1回の様子

第1回で出された街に必要な場所や施設

２回のワークショップでまとめた「10年後の高島平の姿」は、９月の高島平グリーンテラスにて展示し、その場で、訪れた方からも意見をいただきます。ここで議論された、将来のまちに必要な場所や施設への意見は、地域の声としてとりまとめ、区への提言など、今後のまちづくりに活かしていきます。
[タカシマダイラトーク]は、UDCTakをプラットフォームに、地域の関係者、組織が連携して高島平のまちづくりを進めていくための情報共有や意見交換、プロジェクト連携の場として、今後も定期的に開催してく予定です。

UDCTakの提言をベースに板橋区がプロムナードの基本構想策定

高島平緑地をはじめとする、まちの骨格軸のあり方について、UDCTakでは平成29年度より「プロムナード研究部会」を立ち上げ、住民や学生も参加した勉強会等も開催しながら、研究を進めてきました。昨年度、整備の考え方を板橋区に提出し、区では、平成30年1月、この内容もベースにして「高島平プロムナード基本構想」を策定しました。本構想では、「高島平の自慢となるみどり豊かな居場所をつくる」ことを目標に据え、空間の再整備や利活用に係る具体的な方針を示しています。
本構想を実現し、空間をより魅力的にしていくには、地域の関係主体といっそうの連携・協働が不可欠です。そのため、UDCTakでは、公共空間の利活用の実験として「高島平グリーンテラス」に取り組んでいます。

プロムナードの活用イメージ

公共空間の利活用社会実験［高島平グリーンテラス］開催！

今年度は、今まで３回「グリーンテラス」を開催しました。高島平駅前の噴水広場（5月）、新高島平駅前（7月）、旧高七小北側（9月）と、場所を変えながら、イベントを通じて高島平緑地の活用可能性を検証しています。また、今年度は開催にあたっては、協賛イベント並びに新たに運営サポーターを募集し、地域との連携・協力体制を強化しています。

TAKASHIMA-DAIRA GREEN TERRACE
高島平グリーンテラス

5/27sun　グリーンテラス vol.2

- 場所：**高島平駅南側エリア　噴水広場付近**
- 高島平マルシェとの同日開催
- 公募によるこども向けワークショップ/お散歩マップ、防災ゲーム/まちづくり展示
- 参加者：603名

天候にも恵まれ、各ワークショップブースは子どもたちでにぎわいました。一方で道路を挟んだマルシェ会場との一体感づくりには課題も残り、より快適で賑わいを生み出す空間づくりに向けた示唆が得られました。

7/7sat　グリーンテラス vol.3

- 場所：**新高島平駅南側エリア**
- 移動動物園との連携企画/七夕ワークショップ、花壇づくりpjワークショップ/まちづくり展示
- 参加者：330名

新高島平駅前では初開催でしたが、町会の協力も得られ、団地の前でのポニー乗馬体験など、全体的にアットホームな雰囲気が創出されました。当エリアでのイベントの可能性を見出すことができました。

9/8sat - 9/9sun　グリーンテラス vol.4

- 場所：**高島平緑地及び隣接区道　旧高七小北側ほか**
- 旧高七小での「ねぶくろシネマ」、高島平図書館旧喫茶スペースでのまちづくり展示も同時開催
- 飲食出店/UDCTakpj企画/公募ワークショップ
- 参加者：(9/8) 1,093名 、 (9/9) 906名

緑地と区道を一体的に使い、線状に連続した空間づくりを目指しました。二日間にわたって概ね晴れ、飲食を楽しんだり企画に参加するなど、長時間を過ごす家族連れ等で賑わいました。8日の夕方に旧高七小グラウンドで実施したねぶくろシネマには、校庭の三分の二が埋まるほどの来場があり、映画「SING」を楽しみました。

高島平の貴重な空間資源である緑地をより魅力的な場所としてくために、UDCTakでは、地域の方々や企業との連携による、柔軟で継続的な利活用の仕組みづくりについて、さらに取り組んでいきます。

来年3月の「高島平の地名誕生50周年」に向けて記念企画準備中

予告

「高島平」の地名が誕生したのは昭和44（1969）年3月1日。来年3月に50周年を迎えます。UDCTakでは、これを記念して、まちに係る多くの方々とともに、これまでの歴史を振り返るとともに、これからの50年のまちづくりを考えるイベントを企画しています。
地域にお住まいの方々や団体、企業が連携し、大学や行政ともつながって、50周年を祝うプロジェクトを進めることで、UDCTakが目指す民・学・公の連携の足掛かりをつくること、そして、高島平のまちづくりを外にも発信していくことを目指しています。各イベントに奮ってご協力・ご参加ください。

企画1　高島平ヘリテージプロジェクト　成果展

1/21(月)～2/28(木)　区役所ギャラリーモール　※3月上旬に高島平地域(場所未定)でも開催予定

今後も継承していくべき高島平の都市空間を「高島平ヘリテージ」と定義して、将来計画に活かすため、高島平の成り立ちやまちづくりの経緯等の情報を収集・整理しています。その成果を見やすくまとめ、多くの方に見ていただける場所に展示します。関連して、まち歩きイベントやトークセッションも企画しています。

企画2　50周年記念シンポジウム

3/2(土)午後　区民館ホール

UDCTakの活動をご紹介するとともに、高島平の50年を振り返り、これからのまちづくりについて民・学・公でオープンに議論をするシンポジウムを開催します。

企画3　オープンシティ高島平

3/1(金)～3/3(日)　高島平地域全体

50年の間に積み重ねられてきた高島平の魅力を内外に発信する機会として、高島平地域全体を対象に、特徴ある建物や緑地、普段は入ることのできない施設・場所などを、3/1～3の三日間を中心に一般開放し、自由にめぐる［オープンシティ］を企画しています。
8月6日の第1回アーバンデザインスクール（下記）を皮切りに、9月以降、実行委員会を組織し準備を本格化します。ご協力いただける施設や店舗のほか、個別イベント等で協力いただける方、全体の企画運営を行う実行委員会メンバーも募集しています。是非、50年目の高島平を盛り上げましょう!!
お問い合わせは、最終ページのUDCTak事務局まで。

※各イベントは企画中のものであり、今後、変更される可能性があります。

高島平アーバンデザインスクール2018

今年度のアーバンデザインスクールは、「祝50周年!!“オープンシティ”で高島平再発見・再発信」をテーマとし、8月より講座が始まっています。今後も講座を通じて実践者から新たな知識を学びながら、参加メンバーと共に3月のオープンシティの実践に向けた準備を進めていきますので、是非ご参加ください。

第1回スクールの様子

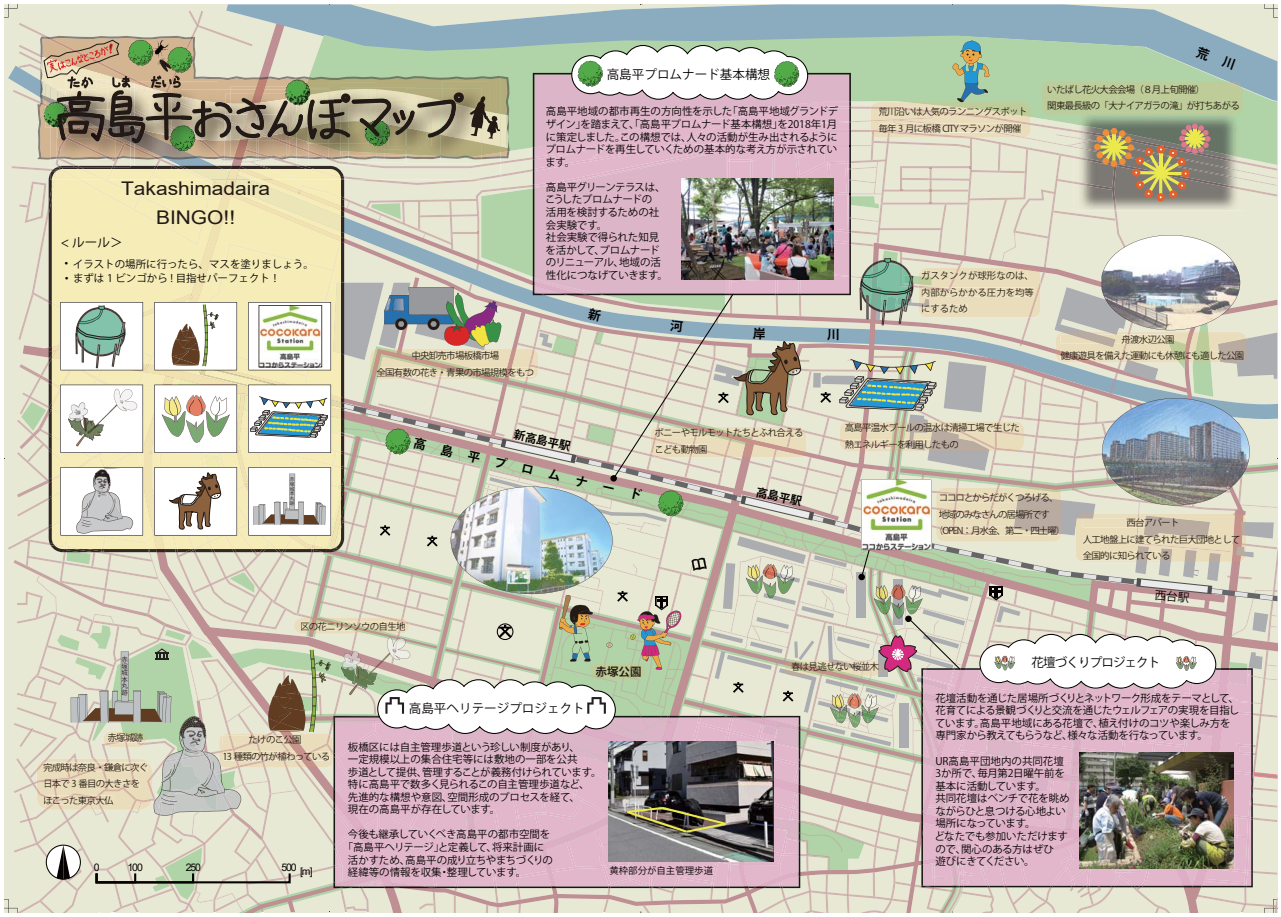
第2回スクールの様子

■第1回スクール　8/6（月）19:00-20:30
「まちを開く技術“オープンシティ”ってなに？」
・場所：高島平地域センター
・講師：野原卓氏（横浜国立大学准教授）
・参加者：26名
都市間競争の激化や、地域コミュニティの見直し等を背景に、世界・日本の各地で進むオープンシティの取り組みをご紹介いただきました。イベントの魅力はホストのもてなし力による面が大きいこと、多くのボランティアによって運営する仕組みの工夫などを学びました。

■第2回スクール　9/7（土）13:30-14:30
「高島平の見たいもの、見せたいもの」
・場所：高島平緑地（グリーンテラス内）
・講師：中島直人氏（東京大学准教授）
・参加者：11名
高島平の街には、普段は気づかない歴史的・地形的な「縦」の構造がある。過去の計画を掘り起こせば、様々な計画者たちの思いが見えてくる。「高島平ヘリテージプロジェクト」として解き明かしてきた街の歴史を、10年ごとの6枚のパネルで解説いただきました。

「高島平おさんぽマップ」が完成しました！

樋野公宏 UDCTak副センター長（東京大学准教授）と学生達が作成した“高島平おさんぽマップ”が完成しました。5月のグリーンテラスで寄せられた地域の方々のご意見も取り入れながら、まちの見所をイラストマップにまとめたものです。UDCTakで進めている様々なプロジェクトの紹介や、酷暑のなか15,000箇所の地表温度を測定した結果も掲載しています。グリーンテラスなど、UDCTakが開催するイベント等において、無料配布いたします。是非お手にとって、これからの散歩のおともにご利用ください。



高島平おさんぽマップ（表面）

その他にも・・・

本号でご紹介したヘリテージプロジェクト、お散歩マッププロジェクト以外にも、ゲームで防災プロジェクト（大東文化大学飯塚裕介先生）、花壇づくりプロジェクト（筑波大学藤井さやか先生）、買い物支援プロジェクト（中央大学関口達也先生）などの大学連携プロジェクトは、今年度も継続して研究・実践を行っています。
個別のプロジェクトはグリーンテラスのイベント等で体験できるほか、UDCTakのホームページやFacebookで随時情報発信していますので、是非ご確認のうえ、ご参加ください。

花壇づくりの様子（6/10）

UDCTak
アーバンデザインセンター高島平

問い合せ先 ► **UDCTak事務局**
〒173-8501　東京都板橋区板橋二丁目 66 番 1 号
都市整備部 高島平グランドデザイン担当課
電話番号：03-3579-2183　FAX 番号：03-3579-5437
E メール：info@udctak.jp

facebook ► facebook で最新情報を発信しています。
「UDCTak」で検索し、いいね！をクリック！

Homepage ► https://udctak.jp/